

有害がん具等の指定状況 (平成29年11月6日現在)

指定番号	種類	名称・品名	製造所又は販売所(元)、形状・構造・機能	指定年月日
1	がん具	フィッシュガン (水中銃)	中央漁具株式会社	昭和40年7月27日
2	がん具	フレッシュマン (水中銃)	株式会社中谷商店	昭和40年7月27日
3	がん具	パシフィックスリング (水中モリ)	鬼怒川ゴム商事株式会社	昭和40年7月27日
4	がん具	シースナイパー (水中銃)	潜水研究所	昭和40年7月27日
5	がん具	スタンダード (水中銃)	東亜潜水株式会社	昭和40年7月27日
6	がん具煙火	満天星		昭和42年6月30日
7	がん具煙火	飛行員		昭和42年6月30日
8	がん具煙火	人口衛星		昭和42年6月30日
9	がん具煙火	ムーン・ジェッター		昭和42年6月30日
10	器具	ピンポン玉付 シュノーケル		昭和46年2月19日
11	がん具 空気銃	サンダーボルト	(株)増田屋コーポレーション	昭和57年2月5日
12	がん具 空気銃	1976MODEL TM-07	製造・株式会社マツシロ 販売・株式会社タカトクトイス	昭和57年2月5日
13	警棒	特殊警棒 (伸縮式護身具)	製造・販売元：不明 金属製三段式の伸縮自在の棒状護身具で、 通常は握り部分に突出する部分が収納され、 使用に際し強く振ると当該部分が飛び出す構 造のものであって、次の各号のいずれにも該 当するもの (1) 突出する部分が伸長された状態における 長さ 約42センチメートル (2) 突出する部分が収納された状態における 長さ 約17.5センチメートル (3) 直径 最大径 約2.6センチメートル 最小径 約1.2センチメートル (4) 重量 約300グラム	昭和62年3月27日
14	警棒	特殊警棒 (伸縮式護身具)	製造・販売元：不明 金属製三段式の伸縮自在の棒状護身具で、 通常は握り部分に突出する部分が収納され、 使用に際し強く振ると当該部分が飛び出す構 造のものであって、次の各号のいずれにも該 当するもの (1) 突出する部分が伸長された状態における 長さ 約51.5センチメートル (2) 突出する部分が収納された状態における 長さ 約20.0センチメートル (3) 直径 最大径 約2.5センチメートル 最小径 約1.3センチメートル (4) 重量 約330グラム	昭和62年3月27日

有害がん具等の指定状況

指定番号	種類	名称・品名	製造所又は販売所（元）、形状・構造・機能	指定年月日
15	警棒	特殊警棒 (伸縮式護身具)	製造・販売元：不明 金属製三段式の伸縮自在の棒状護身具で、通常は握り部分に突出する部分が収納され、使用に際し強く振ると当該部分が飛び出す構造のものであって、次の各号のいずれにも該当するもの (1) 突出する部分が伸長された状態における長さ 約51.0センチメートル (2) 突出する部分が収納された状態における長さ 約20.2センチメートル (3) 直径 最大径 約2.5センチメートル 最小径 約1.3センチメートル (4) 重量 約350グラム	昭和62年3月27日
16	警棒	特殊警棒 (伸縮式護身具)	製造・販売元：不明 金属製三段式の伸縮自在の棒状護身具で、通常は握り部分に突出する部分が収納され、使用に際し強く振ると当該部分が飛び出す構造のものであって、次の各号のいずれにも該当するもの (1) 突出する部分が伸長された状態における長さ 約51.6センチメートル (2) 突出する部分が収納された状態における長さ 約21.2センチメートル (3) 直径 最大径 約3.0センチメートル 最小径 約1.3センチメートル (4) 重量 約540グラム	昭和62年3月27日
17	刃物	バタフライナイフ (通称)	製造・販売元：不明 柄がさやを兼ねる折りたたみ式のナイフ（刃体とさやの接合部を軸として開刃するものをいう。）のうち、さやが刃体のみね側の部分と刃先側の部分の2つに分かれ、刃体との接合部を軸としてそれぞれを両側に開いて開刃し、かつ開刃した刃体をさやと直線的に固定できるもので、刃体の長さ（開刃した刃体をさやと直線的に固定した場合の刃物の切先と柄部における切先に最も近い点とを結ぶ直線の長さ）が6センチメートルを超えるもの	平成10年3月3日
18	刃物	ダガーナイフ (通称)	製造・販売元：不明 鎧（しのぎ）を中心として左右が対称な両刃の刃体を有するナイフで、刃体の先端部が著しく鋭いもの	平成20年7月18日
19	玩具銃	エアガン (通称)	製造・販売元：不明 圧縮空気、圧縮ガス、圧縮バネその他の反動力を利用して弾丸を発射させるもので、当該玩具銃用の弾丸を装填して水平射角で発射した場合において、銃口から50センチメートルの地点における弾丸の運動エネルギーが0.135ジュールを超えるもの	平成29年11月6日